

# 製品安全データシート

[混合物用(接着剤用)]

ユニ Copper シール

## 1. 製品及び会社情報

製品名 : ユニ Copper シール  
会社名 : 株式会社ユニテック  
住所 : 大阪市西区立売堀 3 丁目 5-12  
担当部門 : 営業部  
電話番号 : 06-6535-7730 FAX 番号 : 06-6535-7740  
緊急連絡先 : 営業部  
推奨用途及び使用上の制限 : 接着剤  
作成、改訂:2020/7/01

## 2. 危険有害性の要約

物質または混合物の分類:皮膚感作性-カテゴリー1

不明の毒性成分から成る混合物の割合:45.4%

水生環境に対する不明の危険有害性成分から成る混合物の割合:97.5%

### GHSラベル要素

絵表示:



注意喚起語:危険

有害性情報:アレルギー性皮膚反応を起こすことがある。

### 注意書き

予防:保護手袋をしてください。

埃の吸入を避けてください。

汚染された作業服は作業場以外での着用は避けてください。

対応:皮膚に付着した場合:多量の水と石鹼で洗うこと。

汚染された衣服は、再使用する前に洗ってください。

皮膚刺激または発疹が起きた場合:医師の診断を受けてください。

保管:該当しません。

処分:製品は市町村、都道府県および国際的な規制に従って廃棄をしてください。

分類結果が出ていないその他の危険性:不明

## 3. 組成・成分情報

物質/混合物:混合物製品

その他の識別方法:不可

CAS 番号/その他の識別子

CAS 番号:該当なし

EC 番号:混合物

製品コード:FG627462555PSI

成分名	CAS No.	%
タルク、アスベスト繊維を含まない	14807-96-6	30-60
反応生成物:ビスフェノール-A (エピクロロヒドリン);エポキシ樹脂	25068-38-6	5-10
Copper(銅)	7440-50-8	1-5
2,4,6-トリス(ジメチルアミノメチル)フェノール	90-72-2	1-5

供給者の現在の知識および適用可能な濃度範囲内で、健康または環境に有害であると分類されます。

このセクションで報告が必要な他の成分は含まれておりません。

職業暴露限界がある場合、セクション 8 に記載されています。

化学式:該当なし

#### 4. 応急措置

##### 必要な応急措置の説明

- 眼に入った場合 :直ちに多量の水で目を洗い流す。  
時々、上下まぶたを広げてください。  
コンタクトレンズは確認の上、取り除いてください。  
少なくとも最低 10 分間は洗い続けて下さい。  
眼に炎症が起こった場合は医師の診断を受けてください。
- 吸入した場合 :被災者を新鮮な空気のある場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。  
呼吸していない場合、呼吸が不規則である場合、または呼吸停止が起きた場合、訓練を受けた人が人口呼吸または酸素を提供してください。  
口から口への蘇生で救助を行う人は、危険が伴うかもしれません。  
副作用が持続するか重度の場合には医師の診断を受ける。  
意識がない場合は、直ちに医師の診断を受けてください。  
開いた気道を維持する。  
襟、ネクタイ、ベルト、スカートなどの衣服を緩めて下さい。  
火災時の分解生成物を吸入した場合、症状が遅れることがあります。  
暴露された人は、48 時間医学的監視下に置かなければならない場合があります。
- 皮膚に付着した場合 :皮膚と接触した場合は、直ちに多量の水または石鹼水で洗う。  
汚染された衣服および靴を脱がせる。  
汚染された衣服を脱ぐ前に水で十分に洗浄するか、手袋を着用してください。最低 10 分間すすぎ続ける。

医師の診断を受ける。

皮膚付着や症状が発生した場合は、さらなる暴露を避けること。

再使用の前に衣服を洗う。

再使用する前に靴を十分に清掃してください。

飲み込んだ場合

:水で口を洗浄する。

もし入れ歯があればそれを取り除く。

被災者を新鮮な空気のもとに移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

物質を飲み込んだり、暴露された人が意識がある場合は、少量の水を飲ませてください。

嘔吐が危険である可能性があるため、暴露された人が気分が悪くなったら止めてください。

医療職員の指示がない限り、吐き出さないでください。

嘔吐が起きた場合は、嘔吐物が肺に入り込まないように頭を低く保つ必要があります。

副作用が持続するか重度の場合には医師の診断を受ける。

無意識の人には絶対に口から何も与えないで下さい。

意識がない場合は、直ちに医師の診断を受ける。

開いた気道を維持してください。

衣類の襟、ネクタイ、ベルト、スカートの締め付けを緩めてください。

最も重要な症状/影響、急性および遅延

可能性のある急性的な健康への影響

眼に入った場合 :特定の可能性のある急性健康影響データはありません。

吸入した場合 :分解生成物に暴露すると、健康を害することがある。  
重大な作用は暴露後に遅延することがあります。

皮膚に付着した場合 :アレルギー性皮膚反応を起こすことがあります。

飲み込んだ場合 :重大な作用や危険有害性知られていません。

暴露過多の兆候/症状

眼に入った場合 :特定のデータはありません。

吸入した場合 :特定のデータはありません。

皮膚に付着した場合 :有害な症状として;刺激、炎症

飲み込んだ場合 :特定のデータはありません。

必要に応じて、直ちに医師の診察を受け、特別な治療を必要とする旨を示す。

医師に対する注意 :火災時の分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することあります。  
暴露された人は、48 時間医学的監視下に置かなければならない場合があります。

特定の治療法 :特定の治療法はありません。

応急措置 :人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。

口から口への蘇生で救助を行う人は、危険が伴うかもしれません。

汚染された衣服を脱ぐ前に水で十分に洗浄するか、手袋を着用してください。

毒物学的情報はセクション 11 を参照してください。

---

## 5. 火災時の措置

消火剤 : 泡、二酸化炭素、粉末、水噴霧など周囲の火災に適した消火剤を使用してください。

不適切な消火剤 : 不明

化学薬品から生じる特定の危険

: 特定の火災または爆発の危険性はありません。

危険な熱分解生成物

分解生成物には以下の物質が含まれることがあります。

: 二酸化炭素、一酸化炭素、窒素酸化物、硫黄酸化物  
ハロゲン化合物、金属酸化物/酸化物

消防士の特別保護措置

: 火事現場からすべての人を移動させ、速やかに現場から隔離してください。  
人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはいけません。

消防士の特別保護装置

: 消防士は適切な保護具を着用し楊圧モードで作動するフルフェースの自給式呼吸器(SCBA)を装着してください。

---

## 6. 漏出時の措置

人体の予防措置、保護具および緊急処置

非救急隊員の場合: 人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはいけません。

周辺地域に避難させる。

不必要な保護されていない人員の侵入を防ぐ。

こぼれた物質に触れたり、歩いたりしないでください。

適切な換気を行う。

換気が不十分な場合は適切な呼吸保護具を着用する。

適切な個人保護具を使用すること。

緊急対応者の場合 : 物質がこぼれているため、特別な衣服が必要な場合は、セクション 8 の適切、不適切な素材の情報を参照してください。  
「緊急隊員以外の方」の情報も参照ください。

環境に関する注意事項: 漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝、下水道の接触を避けてください。

製品が環境汚染(下水道、水路、土壌、空気)を引き起こした場合は、関連当局に連絡をしてください。

封じ込め及び清掃の方法と用具

少量の流出: 漏出した場所から容器を移動させてください。

粉塵の発生を避けてください。HEPA フィルター付の掃除機を使えば埃の分散が減少します。

こぼれた物質を指定分類されたラベル付き廃棄物容器に入れてください。

認可された廃棄物処理業者に廃棄してください。

多量の流出:漏出した場所から容器を移動させてください。

風上から漏出した物質に近づいてください。

下水道、水路、地下または密閉区域への侵入を防いでください。

粉塵の発生を避けてください。

乾いたもので掃きとらないでください。

HEPA フィルター付の掃除機で吸い取り、密閉した指定分類されたラベル付き廃棄物容器に入れてください。

認可された廃棄物処理業者に廃棄してください。

注:緊急連絡先についてはセクション 1 を、破棄物処理についてはセクション 13 を参照してください。

## 7. 取り扱い及び保管上の注意

### (取り扱いの注意)

保護措置 :適切な個人保護具を使用すること。(セクション 8 を参照)

皮膚感作性の病歴のある人は本製品を使用する過程で雇用しないでください。

眼、皮膚、衣服に付着させないでください。

飲み込まないでください。

本来の容器または互換性のある材質で作られた代わりの認可された容器にしっかり閉めて保管してください。

空の容器には残留物がのこっており危険である可能性があるので再利用しないでください。

### 一般的な職業衛生に関するアドバイス

:物質が処理、保管、取扱いされる場所での飲食、喫煙は禁止してください。

製品を使用後は飲食、喫煙の前に手と顔を洗ってください。

食事する場所に入る前に汚染された衣服、保護具は脱いでください。

衛生措置の追加情報については、セクション 8 も参照ください。

### 非互換性を含む安全な保管条件

:35°C(95°F)より高い温度で保管しないでください。

地方の規制に従って保管してください。

直射日光を避け、乾燥した涼しく換気の良い場所で元の容器に入れ、

不適合の物質(セクション 10 を参照)及び飲食物から離して保管してください。

開封した容器は、漏れを防ぐために注意深く再密封し、直立させて保管するラベルのない非標識の容器に保管しないでください。

適切な容器を使用し環境汚染を避けてください。

## 8. 暴露防止及び保護措置

### 管理パラメータ職業暴露限界

成分名	暴露限界
銅(copper)	工場指定(PEL;許容暴露限度)(シンガポール,2/2006) PEL(長期):1mg/m <sup>3</sup> (Cu)8 時間:粉塵、霧 PEL(長期):0.2mg/m <sup>3</sup> 8 時間:ガス

適切な技術管理: 空気中の汚染物質への作業者の暴露を制御するには、

一般的な換気が十分に行ってください。

環境暴露制御: 換気または作業工程機器からの排出は環境保護法の要件を

満たすように確認する必要があります。

場合によっては、排出ガスを許容可能なレベルに低減するために、プロセス装置に対するフュームスクラバ、フィルタまたは工学的改造が必要であります。

#### 個別の保護対策

衛生措置: 化学製品を取り扱った後は、飲食、喫煙、洗面所を使用する前に

作業期間の終わりに、手、腕、顔を洗ってください。

潜在的に汚染された衣服を取り除くために、適切な技術を使用すべきである。

汚染された作業服のまま作業場から出てはならない。

汚染された衣服を再使用する前に必ず洗ってください。

仕事場から、洗眼場と安全にシャワーを浴びれる場所が

近くにあることを確認してください。

眼/顔の保護: 危険性評価により、液体飛沫、ミスト、ガス、粉塵への暴露を避ける必要があると

認められた場合には、承認された基準に適合した安全眼鏡を使用すること。

眼に接触する恐れがある場合は、次のような保護具を使用してください。

: サイドシールド付き安全眼鏡。

#### 皮膚の保護

手の保護: リスク分析により必要があると認める場合、化学製品を取り扱う際は

承認された基準に適合する耐薬品性、不浸透性の手袋を常時着用してください。

手袋の製造者が指定したパラメータを考慮して、使用中に手袋が保護特性を保持していることを確認してください。

手袋メーカーごとに異なる場合があることに注意してください。

いくつかの物質からなる混合物の場合、手袋の保護時間を正確に推定することはできません。

身体の保護: 体の個人用保護具は、実行中の作業および関連するリスクに基づいて選択し、

この製品を取り扱う前に専門家の承認を得なければなりません。

#### その他の皮膚保護

: 適切な履物および追加の皮膚保護措置は、実施される作業および関連する

リスクに基づいて選択され、この製品を取り扱う前に専門家によって

承認を得なければなりません。

呼吸保護: 危険性評価により、必要であることがわかった場合には、承認された

基準に適合している適切に装備された微粒子の呼吸用保護具を着用してください。

呼吸器の選択は既知または予測される暴露レベル、製品の危険性および

選択した呼吸器の安全な使用限界に基づいていなければならない。

---

## 9. 物理的及び化学的性質

### 外観

物理的状态 : 固体

色 : メタリック、銅-ベージュ

臭い : 刺激臭、亜硫酸

臭気閾値: 不可

ph : 該当なし

融点 : 不可

沸点 : 不可

引火点: 製品は燃焼を持続しません。

燃焼時間: 不可

燃焼率: 不可

蒸発率: 不可

燃焼性(固体、ガス): 不可

上限および下限(爆発限界): 不可

蒸気圧: 不可

蒸気密度: 不可

比重: 1.962

溶解度: 次の物質に容易に溶ける: メタノール、アセトン

不溶性物質: 冷水、お湯

水溶性: 該当なし

分配係数: n-オクタール/水: 不可

発火温度 : 不可

分解温度 : 200°C (392°F)

自己加速分解温度 : 不可

粘度 : 不可

---

## 10. 安定性及び反応性

反応性 : この製品または成分に利用可能な反応性に関する特定の試験データはありません。

化学的安定性 : 製品は安定しています。

危険な反応の可能性 : 通常の保管および使用条件下では、有害な反応は起こらない。

避けるべき条件 : 特定のデータはありません。

互換性のない材料 : 特定のデータはありません。

危険有害分解生成物: 通常の保管および使用条件下で、有害な分解生成物は生成されない。

自己加速分解温度 : 不可

## 11. 有害性情報

### 有害性影響に関する情報

製品/成分名	結果	種類	用量	暴露
タルク、アスベストを含まない	LD50 経口	ネズミ	1600mg/kg	-
2,4,6-トリス(ジメチルアミノメチル) フェノール	LD50 皮膚	ネズミ	1280mg/kg	-
	LD50 経口	ネズミ	1200mg/kg	-

### 刺激性/腐食性

製品/成分名	結果	種類	記録	暴露	観察
反応生成物:ビスフェノール-A (エピクロロヒトリン);エポキシ樹脂	眼-軽い刺激物	ウサギ	-	100mg	-
	皮膚-中軽度刺激	ウサギ	-	24 時間 500 マイクロリットル	-
	皮膚-重度の刺激	ウサギ	-	24 時間 2mg	-
2,4,6-トリス(ジメチルアミノメチル) フェノール	眼-重度の刺激物	ウサギ	-	24 時間 50 マイクログラム	-
	皮膚-軽い刺激物	ネズミ	-	0.025 ミリットル	-
	皮膚-重度の刺激	ネズミ	-	0.25 ミリットル	-
	皮膚-重度の刺激	ウサギ	-	24 時間 2 ミリグラム	-

感作:不可 変異原生:不可 発がん性:不可

### 結論/要約

この製品は、高分子マトリックスにタルク含有します。

硬化した製品を紙やすりで研磨すると、タルクを含む高分子マトリックスや他の成分が、空気中に排出されるかもしれません。

タルクは 1%未満の結晶性シリカを含有します。

タルクへの暴露が取扱いと使用に起因するかどうかを判断するために、製品の使用に関する適切な評価が行われなければならない。

このような暴露が起こる場合は、OSHA 許容暴露限度(PEL)を超える暴露を避けるために適切な予防措置を講じる必要があります。

生殖毒性:不可 催奇形成:不可 特定標的臓器毒性(一回暴露):情報なし

特定標的臓器毒性(反復暴露):情報なし 吸引性呼吸器有害性:情報なし

可能性のある暴露経路に関する情報: 情報なし

### 潜在的な急性健康影響

眼への接触:重大な作用や危険有害性は知られていない。

吸入 :分解生成物に暴露すると、健康を害することがある。

重大な作用は暴露後に遅延することがある。

肌への接触:アレルギー性皮膚反応を引き起こす可能性があります。

摂取 :重大な作用や危険有害性は知られていない。

### 物理的、化学的および毒物学的特徴に関する症状

眼への接触:特定のデータはありません。

吸入 :特定のデータはありません。

肌への接触:有害症状には右記のものが含まれる:刺激;発赤

摂取 :特定のデータはありません。



短期及び長期間の暴露による遅延性及び即時性の影響並びに慢性的な影響

短期暴露

潜在的な直接的影響:不可

潜在的な遅延効果 :不可

長期暴露

潜在的な直接的影響:不可

潜在的な遅延効果 :不可

潜在的な慢性的な健康への影響:不可

一般 :一旦感作されると、後に非常に低いレベルにさらされると、重度のアレルギー反応が起こることがあります。

発がん性:重大な作用や危険有害性は知られていない。

変異原性:重大な作用や危険有害性は知られていない。

催奇形成:重大な作用や危険有害性は知られていない。

発生影響:重大な作用や危険有害性は知られていない。

不妊影響:重大な作用や危険有害性は知られていない。

毒性の数値尺度

急毒性推定値

経路	ATE 値
口	2049.9mg/kg
皮膚	61325.4mg/kg

12. 環境影響情報

毒性

製品/成分名	結果	種類	暴露
銅(copper)	急性 EC50 1100 $\mu$ g/淡水	水生植物-コウキクサ	4日
	急性 IC50 5.4mg/海水	水生植物-植物界 指数増殖期	72時間

持続性/分解性:不可

生物蓄積性

製品/成分名	分配係数	生物濃縮係数	潜在的
反応生成物:ビスフェノール-A (エピクロロヒトリン);エポキシ樹脂	2.64~3.78	31	低い
2,4,6-トリス(ジメチルアミノ)メチル フェノール	0.219	—	低い

土壌の移動性

土壌/水分配係数(KOC):不可

その他の悪影響:重大な作用や危険有害性は知られていない。

13. 廃棄上の注意

廃棄方法:可能な限り、廃棄物の発生を避けるか、最小限に抑えて下さい。

この製品は溶液および副産物の廃棄は、常に環境保護及び廃棄物処理の法律及び

地域の地方自治体の要求事項の要件に準拠する必要があります。

余剰及び再循環不可能な製品は許可された廃棄物処理業者に廃棄してください。

管轄権を持つすべての当局の要件に完全に準拠していない限り、廃棄物は下水道に未処理のまま処分しないで下さい。廃棄物の包装はリサイクルして下さい。

リサイクルが不可能な場合にのみ、焼却または埋立処分を考慮すべきである。

この物質およびその容器は、安全な方法で処分する必要があります。

洗浄されていないか、すすがれていない空の容器やライナーは、製品残留物を残すことがあります。

漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を避けて下さい。

#### 14. 輸送上の注意

	DOT 運輸省	IMDG 国際海上危険物規則	IATA 国際航空運送協会
国連番号	規制なし	規制なし	規制なし
国連正式品名	-	-	-
輸送危険クラス	-	-	-
パッキンググループ	-	-	-
環境危険	なし	なし	なし
追加情報	-	-	-

ユーザーに対する特別な予防措置:ユーザーの施設内での輸送:常に直立して安全な密閉容器で輸送すること。

事故や流出の際に、製品を輸送する人が何かすべきかを知っていることを確認してください。

マルポールの附属書Ⅲによるバルク輸送 73/78 および IBC コード:不可

#### 15. 適用法令

タルク

労働安全衛生法 :作業環境評価基準

外国為替及び外国貿易管理法 :輸出貿易管理令別表第1の16の項

ビスフェノール A:エポキシ樹脂

労働安全衛生法 :強い変異原性が認められた化学物質

労働基準法 :疾病化学物質(法第75条第2項、施行規則第35条別表第1の2第4号1)

化審法 :優先評価化学物質(法第2条第5項)

消防法 :第4類危険物(引火点不明)

銅

労働安全衛生法 :名称等を表示すべき危険有害物(法第57条、施行令第18条別表第9)

名称等を通知すべき危険有害物(法第57条の2、施行令第18条の2別表第9)

リスクアセスメントを実施すべき危険有害物(法第57条の3)

大気汚染防止法 :有害大気汚染物質

水質汚濁防止法 :指定物質

生活環境汚染項目

下水道法 :水質基準物質

水道法 :有害物質

#### 2.4.6-トリス(ジメチルアミノメチル)フェノール

消防法 : 第4類引火性液体、第三石油類非水溶性液体(法第2条第7項危険物別表第1)

製品に固有の安全衛生及び環境規制

この製品に適用される既知の特定の国内および/または地域規制はありません。

(その成分を含む)

---

### 16.その他情報

**【注意】**危険・有害性の評価は必ずしも十分ではありませんし、何ら保証をなすものではありませんので取り扱いには十分注意して下さい。

※免責 : この案内、指示は POLYMERIC SYSTEM, INC. 社として法律上の責任に対する保証あるいは陳述を保証するものではありません。製品の適切な取り扱いを確保するための参考情報を提供するもので、貴方の考察、調査や実証に単に提供したものである。単独あるいは他のものとの混合であろうとこれを参考に自らの責任において個々の取り扱い等の実態に応じた適切な措置をお取り下さい。

この化学物質等安全データシートは英語からの翻訳であり、万が一、訳し間違い等があった場合は、原文を正しいものとみなします。

本製品をご使用になる前に以下の販売条件をご承諾の上ご使用ください。

- ・記載のデータ等の情報は実験値であり絶対的な保証は致しません。
  - ・本製品をご使用になる前に、用途、目的にかなっているかどうかを、必ずご使用される方自身でご判断いただき、それに伴う全ての責任と危険をご負担下さい。
  - ・保証の範囲は、明らかな不良品の交換のみに限らせて頂きます。
  - ・本製品の誤った取り扱いによる障害または損害については責任を負いかねます。
-